



The Y's Men's of Sendai Hirosegawa

仙台広瀬川ワイズメンズクラブ

〒980-0822 仙台市青葉区立町 9-7

仙台YMCA内

TEL: 022-222-7533

FAX: 022-222-2952



ブリテン〈No.174〉

2026年3月号

Email: otada@mail.tohoku-gakuin.ac.jp 書記 多田 修

2025年度 主 題(Theme)

国際会長: エドワード・オン(シンガポール) 「新年、愛、行動」

アジア太平洋地域会長: 田上正(西日本区) 「信念と愛を持って行動しよう!」

東日本区理事: 山下真(十勝) 「ワイズのらしさ再発見」

北東部長: 三田庸平(もりおか) 「ユースと共に明るい未来を」

仙台広瀬川クラブ会長: 菅野健 「季節感のある内容豊かな例会を持とう」

2025~2026 年度 クラブ役員

会 長	菅野 健	地域奉仕CS	佐藤 剛	DBC	菅野 健
副 会 長	加藤 研	地域奉仕CS	佐藤 健吾	聖句	加藤 雄一
書記・会計	多田 修	会員増強EMC	清水川 洋	ブリテン	糟谷 昌洋
会計補佐	多田 純子	ユース	加藤 研	ブリテン	多田 修
監 査	加藤 雄一	ユース	加藤 雄一	ドライバー	糟谷 昌洋
メネット会長	多田 純子	YMCAサービス	橋本 俊博	担当主事	糟谷 昌洋
メネット副会長	加藤 真紀子				

【今月の聖句】

わたしを強くして下さるかたによって、何事でもすることができる。

ピリピ人への手紙 4:13 口語訳

【巻頭言】

真冬の寒さも和らぎ、待ち望んでいた春が訪れようとしています。しかしながら同時に大量のスギ花粉が飛散しており、十数年前から花粉症の私にとっては早く過ぎ去って欲しい複雑な季節でもあります。近年では春は瞬く間に夏となり、やがて極端に長い猛暑が続くわけです。世界情勢もまた深刻であり、ホルムズ海峡封鎖によるガソリン価格の急騰が世界各国に深刻なダメージを与えております。何もかもが嫌になってしまう毎日ではありますが、広い世界に目を広げていくと日本はまだまだ平和であり、私もまた恵まれた環境で生活しているのです。住居を追いやられ、飢えに苦しみ、銃声に怯えなが日々を過ごしている人達が世の中には沢山います。幼い子供たちだって例外ではありません。今一度、自分が本当に恵まれた環境で育っているという認識を持ち、ワイズメンズクラブを通して世界平和に少しでも貢献出来ればと願っております。

橋本俊博

3月第1例会 強調月間:「BF/メネット」							
在籍者	9名	出席者	4名	メイキャップ	0名	出席率	36%
休会者	2名	メネット・コメント	1名	ゲスト・ビジター	0名	ニコニコ	4,000円

仙台広瀬川ワイズメンズクラブ

【3月第1例会】

日程：2026年3月18日（水）

時間：18：45～20：30

場所：仙台YMCA立町会館 カフェ実習室

出席者：加藤研メン、加藤雄一メン、菅野メン、多田メネット、糟谷昌洋
「黙禱」

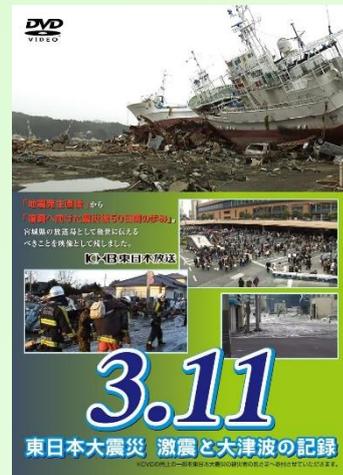
- | | |
|----------------|----------|
| 1. 開会点鐘 | 会長 菅野 健 |
| 2. ワイズソング | 一同 |
| 3. ワイズの信条 | 一同 |
| 4. 会長挨拶 | 会長 菅野 健 |
| 5. 今月の聖句・感謝の祈り | 副会長 加藤 研 |

6. 食事

7. 企画 「3.11の東日本大震災」

東日本大震災当時の報道をまとめたDVDを鑑賞し、
当時の事を廃れさせず、後世につなげていくための
良い勉強の機会となりました。

当時の事を思い出して、皆さんの前で発表する機
会もありました。



7. 連絡・報告

後述の4月の予定をご確認ください。

8. ニコニコ

9. 閉会挨拶

副会長 加藤 研

10. 閉会点鐘

会長 菅野 健

東日本大震災から15年を数えての祈り

主は私たちの羊飼い。あの日も、そして今日も。

主よ、15年が経ちました。

牛なわれた命を想う時、胸の奥に痛みが走ります。

揺れ動く大地、叫び声、押し寄せる波、そして倒壊した家々を私たちは覚えています。

命を失った人々、彼らのコミュニティ、そして故郷と呼んでいた場所を私たちは覚えています。

あなたは、言葉にならない嘆きの中で、私たちと共に立ち、涙を流しながらも、私たちと共に歩んでくださいました。

主よ、あなたは傷つき、疲れ果てた人々を、緑の牧草地と憩いの水へと導いてくださいます。

あなたは私たちの魂を癒し。正しい道へと導いてくださいます。

しかし、主よ。この国をご覧ください。

原子力発電所の事故という、取り返しのつかない痛みと教訓を経験しながら、すでに原発の再稼働を選び取っている現実を。

記憶がいかに容易に薄れていくかを、私たちは知っています。

かつての痛みと悲しみが風化し、あの日を知らない世代が増えています。

私たちに忘れない心、利益や効率よりも命を守ることを選ぶ正しい心を与えてください。

死の陰の谷を歩むときも、私たちは恐れません。

あなたは私たちと共にいてくださるからです。

あなた御手によって、悲しむ者を支え、疲れた者に力を与えてください。あなたは、たとえ苦しみの中にあっても、私たちに必要なものを備えてくださいます。私たちの心をあなたの平安で満たしてください。

主よ、あなたの慈しみと憐れみが、私たちの生涯にわたり、続きますように。

どこにいても、あなたの御名に留まり、希望をしっかりと持ち、信頼をもって歩むことができるように助けてください。

言葉にできないことをすべてあなたに委ね、

主イエスキリストの御名によってこの祈りを捧げます。

アーメン

3.11 追悼礼拝と感謝のとき 2026

2026年3月11日(水)・12日(木)

11日：追悼礼拝と感謝のとき 14:30～15:30

12日：愛と希望のコンサート 10:00～11:00

会場

追悼礼拝＝石巻栄光教会礼拝堂

コンサート＝新蛇田第一集会所

主催：石巻広域ワイズメンズクラブ

共催：公益財団法人仙台 YMCA

仙台石巻4ワイズメンズクラブ連絡会議

ワイズメンズクラブ国際協会東日本区

特定非営利法人被災者支援ネットワーク

東北ヘルプ

日本基督教団石巻栄光教会

3月11日に石巻栄光教会において追悼礼拝が行われました。

会場である石巻栄光教会への出席者は30名、全国からの参加者を合わせると約100名の方々が参加されました。

礼拝の司会は川上直哉氏、説教は「しかし勇気を出しなさい」のタイトルで関川祐一郎牧師が担当されました。お二人とも石巻広域ワイズメンズクラブの会員です。

讃美歌・お祈り・聖書朗読と進み、震災発生時間に市内に響くサイレンに合わせて黙祷しました。

礼拝後に「感謝のとき」をもちました。

翌12日には市民の方々も参加され「愛と希望のコンサート」が行われました。

菅野健



石巻北上川の夜景

ボランティア感謝会報告

3月8日(日)13:30~15:30

仙台YMCA立町会館4階ホールにて2025年度仙台YMCAボランティア感謝会が執り行われました。

日本基督教団石巻栄光教会の川上直哉牧師に礼拝を守っていただき、ユースリーダー18名、レイパーソン3名、職員15名合計36名参加しました。

常にYMCAを支えてくださるボランティアに感謝するとともに、この3月でYMCAのボランティアを卒業し、社会に巣立つユースボランティアに感謝状を送ることができました。

報告者 糟谷昌洋



4月 例会のご案内

仙台広瀬川ワイズメンズクラブ3月第1例会

強調月間「LT」

お花見例会

日程：4月15日(水)

時間：18:30~20:30

場所：びすたーり榴ヶ岡

住所：宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡5

費用：5,500円

ご予約の関係上、出欠のご確認は4月7日までに担当主事までご連絡ください。

【4月の予定】

- ・4(土) 仙台YMCA 幼稚園入園式
- ・4(土) 仙台YMCA 国際ホテル専門学校入学式
- ・18日(水) 仙台広瀬川ワイズ第1例会

【3月のお誕生日】

18日 橋本俊博 メン

おめでとうございます



【編集後記】

年度の移り変わりで出会いと別れの季節になってきました。学校や幼稚園の卒業卒園に、新天地や新しい環境に飛び込む時期です。ユースボランティアも含め、多くの学生が行き来するYMCAでも出会いと別れが訪れます。4月の新しい生活でも自分の力を出して突き進んでほしいと願っています。

糟谷昌洋